

市民憲章

さくら市は、緑濃く水清らかで、歴史と文化のいきづくまちです。

私たちは、この故郷(ふるさと)を守り、さらに発展させ、未来に伝えるため、ここに市民憲章を定めます。

- 一、自然を愛し緑豊かなまちをつくります
- 一、互いに助け合い、思いやりの輪を広げます
- 一、歴史を大切にし、文化の薫るまちをつくります
- 一、スポーツを愛し、健やかな心と体を育みます
- 一、働くよろこびを持ち、活気あふれるまちをつくります

市の花・木 さくら 市の鳥 せきれい

さくら



また、道の駅きつれがわは、この春、ちょっとだけ変わりました。農産物直売場が少しだけ広くなり、通路にゆとりができて、品数も増えました。また、より癒しのスペースとなるように内川の湯の露天風呂周辺を広くし、植栽でゆとりやすらぎの空間としました。隣接する荒川水辺公園の遊具も新しくなり、公園内の木を移植し、休めるスペースも確保しました。ぜひ、ご利用ください！

3月25日(日)、さくら市誕生2周年を記念し、道の駅きつれがわで大道芸カーニバルが行われました。当日は、雨が降ったり止んだりとという天気でしたが、ワンマンオーケストラやコメディマジック、ジャグリングや、バルーン回廊を行った大道芸人が、小さなお子さんやお年寄りまで、芸はもろろんのこと、お話や、服装でも楽しませました。

道の駅きつれがわの大道芸カーニバル

No.49 目次

■平成19年度さくら市予算	2
■環境基本計画を策定しています	6
■障害者福祉計画概要版	8
■狂犬病予防注射のお知らせ	9
■さくらNEWS	10
■くらしのNEWS	12
■図書館だより	14
■保健師の健康づくりコーナー	15
■郷土史編さん係(喜連川町史)便り	16
■入札結果・寄贈・環境課からのお知らせ	17
■文化財めぐり・さくら市ミュージアム	18

平成19年度のさくら市予算

〈問い合わせ〉 財政課 ☎681-1122

一般会計予算額は

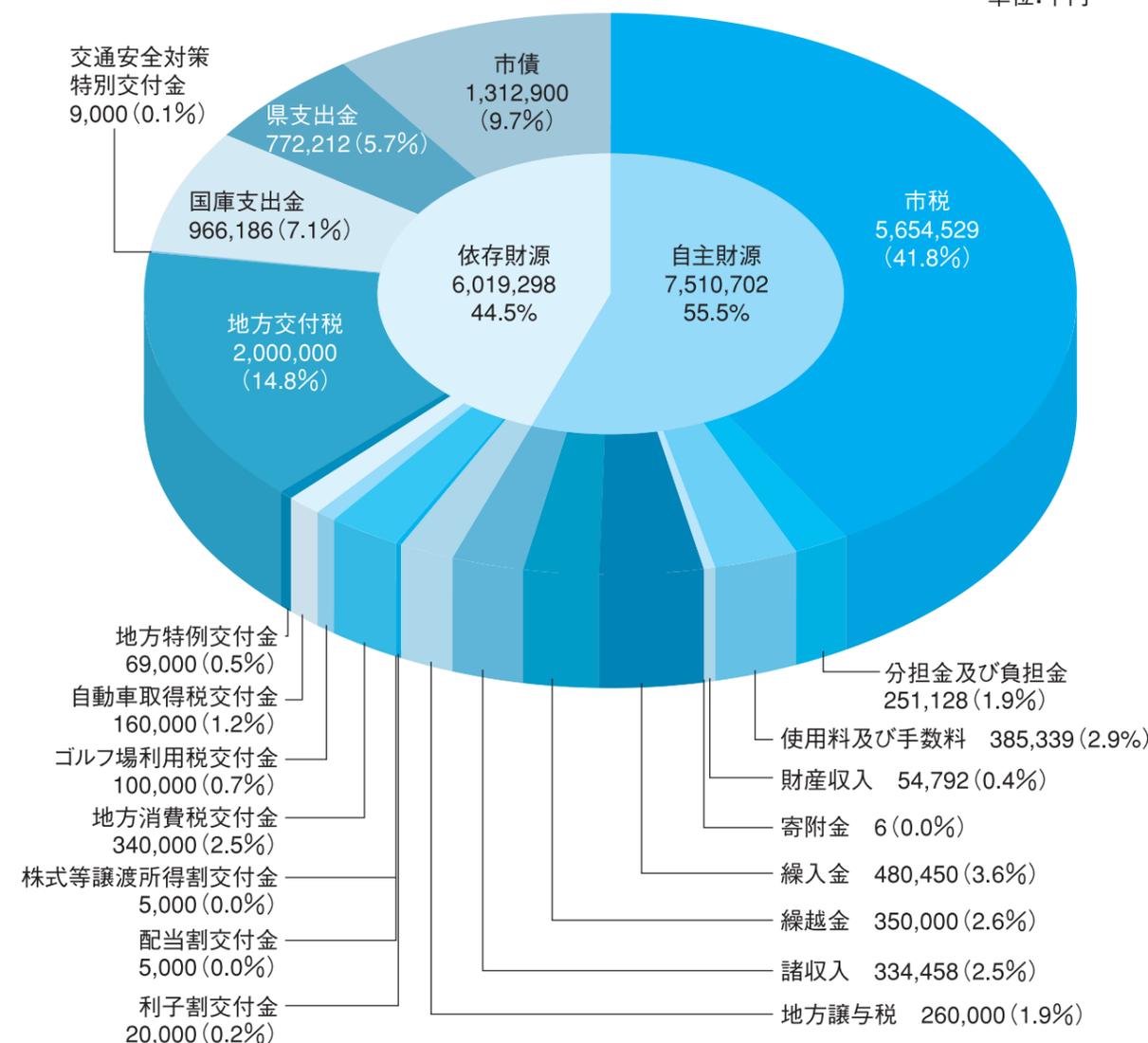
135億3,000万円

さくら市が誕生して3年目に当たり、第1次振興計画の各種施策を本格的に推進する年となる平成19年度当初予算が3月16日に成立しました。

一般会計は135億3,000万円で、前年度に比べ6.9%の増となりました。

平成19年度一般会計当初予算歳入の状況

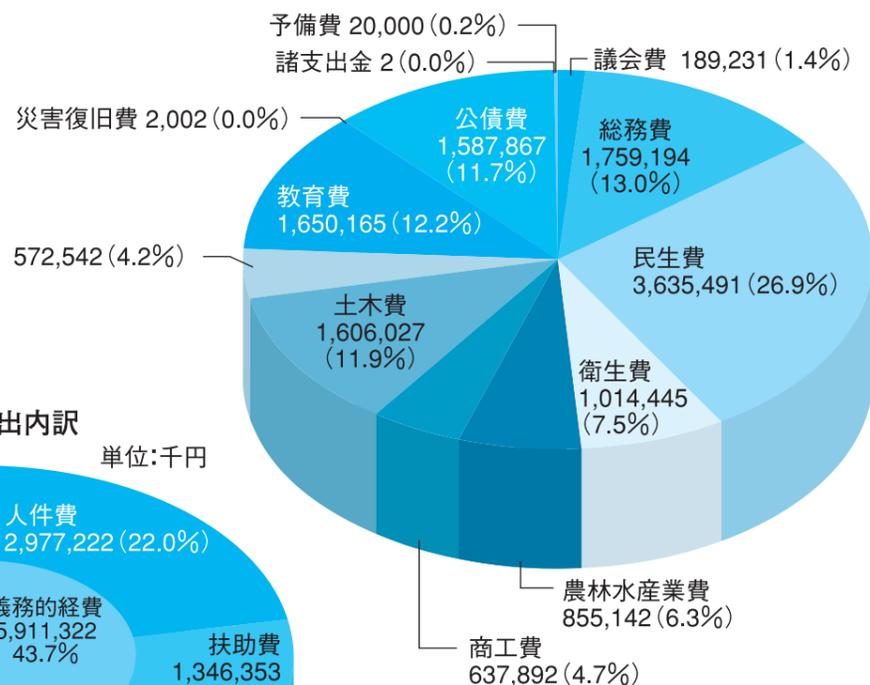
単位:千円



*端数処理により、計が合わない場合があります。

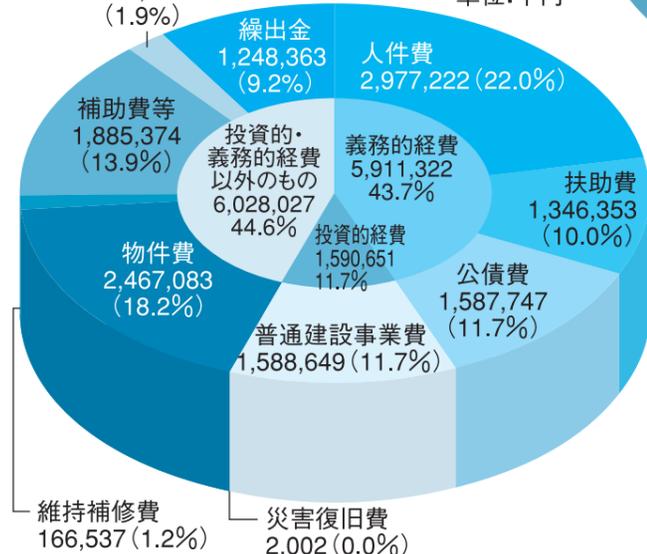
目的別歳出内訳

単位:千円



性質別歳出内訳

単位:千円



*端数処理により、計が合わない場合があります。

平成19年度さくら市予算概要

(単位:千円、%)

会計名	本年度予算(案)	前年度予算額	比較増減	伸率(%)
一般会計	13,530,000	12,660,000	870,000	6.9
特別会計				
上阿久津台土地地区画整理特別会計	422,451	369,745	52,706	14.3
公共下水道事業特別会計	1,483,988	1,242,803	241,185	19.4
農業集落排水事業特別会計	42,743	54,400	△ 11,657	△ 21.4
国民健康保険特別会計	3,847,637	3,332,302	515,335	15.5
老人保健特別会計	2,854,798	2,820,880	33,918	1.2
介護保険特別会計	1,881,930	1,798,831	83,099	4.6
簡易水道事業特別会計	57,970	60,475	△ 2,505	△ 4.1
計	24,121,517	22,339,436	1,782,081	8.0
水道事業会計				
収益的収入	607,817	576,733	31,084	5.4
収益的支出	581,228	568,248	12,980	2.3
資本的収入	699,500	905,509	△ 206,009	△ 22.8
資本的支出	1,009,894	1,316,213	△ 306,319	△ 23.3
支出合計	1,591,122	1,884,461	△ 293,339	△ 15.6

第一次振興計画の各種 施策を本格的に推進

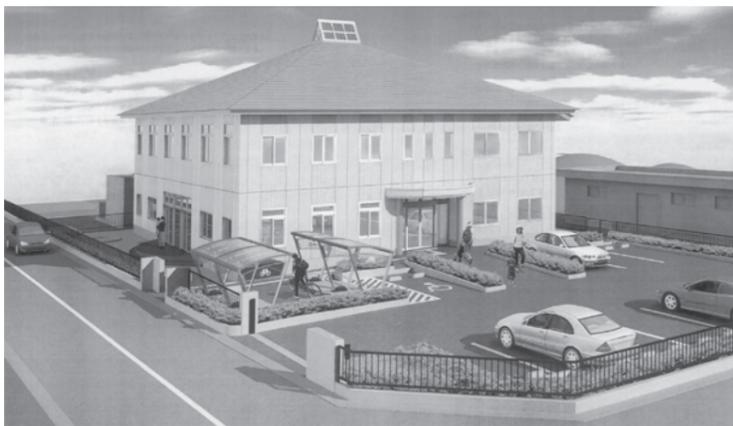
振興計画の基本理念である「持続性のある自立した行財政基盤を確立し、安心して暮らせるまちづくり」と、「ひとと地域が輝く、明るく温かなまちづくり」に向けて、各種施策の着実な展開を進めていく予算編成を行いました。

*重点プロジェクト

早期の融合・一体化の促進

新しい「さくら市」を建設するために早期の融合・一体化を進め、市民が丸となったまちづくりの取組みが望まれるため、地域間の交流を一層進め、一体感を醸成するための施策を展開していくこととしました。

「さくらロード」については、議会と協議しつつ、関係地区のみなさんの十分な理解を得ながら取り組んでいきます。また、長年の懸案事項であり、駅東西地区のみなさんの利便性向上のために整備が求められていました大中村街道架道橋については、JR東日本との協定を締結して工事に着手し、平成23年度の供用開始を目指して取り組むこととしました。



児童館完成イメージ

した植栽活動や早乙女の桜並木の再生等での桜の郷づくりを進めます。また、鬼怒川と荒川の桜つつみについては、広く市民のみなさんからオーナーを募集したところであり、引き続き整備を進めていきます。なお、地域の観光資源であり市民の憩いの場でもある、お丸山公園及び勝山公園については、その再生や整備を検討するため、基本計画を策定することとしました。

未来のための子育て支援の促進

少子化対策としての子育て環境整備のため、上松山小学校敷地内に「上松山児童センター（仮称）」の整備に着手し、平成20年4月に開所予定で、その後は、順次計画的な整備を進め、安心して子どもを産み育てることができると環境づくりに努めることとしました。

また、現在、2回の妊婦検診について公費負担を行っていますが、これを5回に拡大するとともに、不妊治療費の補助等についても引き続き実施していくこととしました。

*主要事業の取組み

次に、平成19年度予算における、各分野での主要事業の取組みについては次のような点に配慮して編成しました。

「自立した協働のまちづくり」

市民活動助成金をはじめとした市民活動の積極的な支援を引き続き進めます。

行政評価システムについては、平成18年度試行的に実施しましたが、19年度から予算を伴う全ての事務事業について実施し、事業の投資対効果等を明確にし、より効率的な執行となるよう取り組んでいきます。

また、人事評価システムを構築し、職員的能力と意欲の向上を図り、納得性のある公正処遇を進めます。

「安全安心なまちづくり」

行政に対する暴力やごみの不法投棄等が問題視されている中で、より専門的な対応を推進するため、栃木県警察本部から警察官の派遣を受け入れるとともに、ごみや産業廃棄物の不法投棄対策として、監視員を設置し常時監視体制を整備します。

また、消費生活のトラブルに関する消費生活センターを設置し、消費生活相談員を配置することとしました。

「人を育むまちづくり」

喜連川地区の統合小学校については、設計費を予算化し、具体的な準備を進めます。

学校の耐震化については、南小学校の耐震改修を行い、また氏家図書館について耐震及び劣化調査を進めます。

喜連川公民館の劣化改修設計、氏家公民館屋根改修設計、民俗資料館と郷館の移築設計等についても取り組むこととしました。

また、増加傾向にある、特別な配慮を要する児童生徒への個別指導支援のために、非常勤講師を独自に採用し配置します。

文化面では、市にゆかりのある野口雨情の作品購入により、ミュージアムの充実を図ります。

「豊かさ活力のまちづくり」

本田技研工業株式会社の一日も早い立地操業に向けた支援と、新たな優良企業進出についての優遇策として、助成金交付制度をPRし、積極的な誘致を進めます。

農業面では、蒲須坂地区に開業する農産物直売所に関連し、農産物の付加価値を高めるための農産物加工施設の整備に取り組むこととしました。

「機能的で快適なまちづくり」

本田技研工業株式会社の平成21年度操業に向け、計画地周辺の狭くて危険な道路の早期改修のため、周辺道路の拡幅整備と歩道整備を進めるほか、市道整備を引き続き進めていきます。

住居表示については、アンケート調査において特に要望の多かったフィオーレ地区を実施し、これまでの煩雑な表示を解消することとしました。

「緑豊かで快適に暮らせるまちづくり」

地球温暖化の進展により環境問題が重要視される中で、住宅用太陽光発電システム設置に対する新たな補助制度をスタートさせるとともに、公用車の更新にあたり、一部に環境にやさしい低公害車を導入することとしました。

さくら植栽については、県のわがまち自慢推進事業を導入し、市民と協働

豊かさ活力のまちづくり

氏家地区農産物加工センター建設事業・・・1億円
林道早乙女矢口線整備事業・・・5,540万円
農地・水・環境保全対策事業・・・830万円

機能的で快適なまちづくり

大中村街道架道橋改築工事委託・・・2,700万円
都市計画マスタープラン作成事業(都市計画の指針作成)・・・250万円
公営住宅ストック総合活用計画策定事業(公営住宅整備等の指針作成)・・・700万円
道路舗装補修事業(市道舗装工事等)・・・1億5,020万円
道路建設改良事業(市道改良工事)・・・5億7,970万円
住居表示等業務委託事業(フィオーレ地区住居表示業務等)・・・1,810万円

緑豊かで快適に暮らせるまちづくり

住宅用太陽光発電システム設置事業・・・240万円
お丸山公園再生基本計画策定事業・・・550万円
荒川桜つつみ植栽事業・・・1,050万円
勝山公園整備基本計画策定事業・・・300万円



ゆうゆうパークの桜つつみ

平成19年度さくら市の主な事業概要

※10万円未満切捨て

自立した協働のまちづくり

人事評価システム構築事業・・・400万円
行政評価システム委託事業・・・1,150万円
さくら市の歌発表会(河口恭吾作詞、作曲の「さくら市の歌」発表会)・・・250万円
わがまち自慢事業(桜の郷づくり、市民協働事業助成)・・・650万円
氏家養護園施設移譲交付金(民間への移譲)・・・9,820万円

安心安全なまちづくり

児童館整備事業(上松山小敷地内に児童館建設、学童保育施設併設)・・・1億9,800万円
市庁舎耐震、劣化調査委託事業・・・450万円
ふれあい保育園トイレ増設工事・・・400万円
廃棄物監視員設置事業(不法投棄防止)・・・330万円
消費生活センター設置事業(消費生活相談員を設置)・・・300万円
消防ポンプ車整備事業(ポンプ車2台の変更)・・・2,700万円

人を育むまちづくり

南小学校校舎耐震、改修工事・・・1億3,750万円
上松山小学校給排水管改修工事・・・2,500万円
喜連川統合小学校実施設計業務・・・5,430万円
喜連川中学校暖房設置工事・・・1,630万円
喜連川公民劣化改修設計委託・・・500万円
氏家図書館耐震、劣化調査委託事業・・・250万円
野口雨情作品購入・・・1,000万円
民俗資料館・郷館移設設計業務委託事業・・・440万円

●環境問題に対する取組

☆国・県の環境基本計画

国は平成5年に環境基本法を制定し、平成6年に第1次、平成12年には第2次の環境基本計画を策定して「循環」、「共生」、「参加」、「国際的取組」の4つの目標を掲げて取り組んできました。平成18年には第3次環境基本計画が策定され、環境面だけではなく、社会的な側面も見据えた「環境的側面、経済的側面、社会的側面の統合的な向上」を提示しています。

栃木県は平成11年に「栃木県環境基本計画」を策定し環境保全に関する基本目標と長期的な施策の方向を掲げました。平成18年には環境を取り巻く情勢の変化に対応するため、計画の改訂を行いました。「環境への負荷の少ない循環型の社会づくり」、「人と自然が共生する潤いのある地域づくり」、「地球環境の保全に貢献する社会づくり」、「環境保全活動への積極的な参加」の4つの目標を掲げ、取り組んでいます。

さくら市環境基本計画の策定

●環境基本条例

市では、平成17年12月に現在および将来の市民の健康で快適かつ文化的な生活の確保に寄与することを目的に、さくら市環境基本条例を制定しました。この中で以下の5つの基本方針を定めています。

- (1)人の健康の保護、生活環境の保全および自然環境の適正な保全のため、大気、水、土壌その他の環境の自然的構成要素が良好な状態に保持されること。
- (2)生態系の多様性の確保が図られるとともに、森林、農地、水辺地等における自然環境が地域の自然的社会的条件に応じて体系的に保全されること。
- (3)人と自然との豊かな触れ合いが保たれ、自然環境と調和の取れた良好な景観の形成並びに歴史的文化遺産が保全および活用されること。
- (4)資源の循環利用、エネルギーの有効利用および廃棄物の減量等を推進することにより、環境への負荷の低減が図られること。
- (5)市民、事業者またはこれらの者の組織する団体が環境についての理解と認識を深め、環境の保全に取り組むことができるよう必要な体制の整備が図られること。

この基本方針にもとづき平成20年3月の策定を目指し、現在検討を進めています。

●環境基本計画策定状況

☆市環境基本計画策定委員会

公募等による市民20名に協力いただき、年数回の委員会を開催し、【環境の課題】、【将来像】、【目標】、【施策(取組)】などの検討を進めています。市の環境を保全する計画となりますので、市民の主導で計画策定を進めています。

☆庁内調整会議

環境基本計画は全ての事業に関係し、様々な場面を想定した計画とすることが大切です。そのため、庁内各課の職員が集まり、市環境基本計画策定委員会より出された意見をもとに検討を進めています。

☆市民・事業者アンケート調査

多くの方の意見を聞き、昨年9月、市独自の具体的な計画とするため、市民(小学生・中学生含む)・事業者アンケート調査を行いました。

☆自然環境調査

さくら市はため池や里山、清らかな河川など、豊かな自然を有しています。この貴重な自然を守るため、自然環境調査を実施しています。



下河戸：ため池



下河戸：シュレーゲルアオガエル
準絶滅危惧
(レッドデータブックとちぎ)



阿久津大橋付近



上阿久津：カワラノギク
絶滅危惧II類
(レッドデータブックとちぎ)



ゆうゆうパーク：ミヤマシジミ
準絶滅危惧
(レッドデータブックとちぎ)

環境基本計画とは

市では、現在および将来の市民の健康で快適かつ文化的な生活を確保するために環境基本計画の策定を進めています。環境基本計画とは環境を保全するための施策を総合かつ計画的に推進するためのもので、市が策定する計画です。しかし、環境の保全は市(行政)だけではなく、市民、事業者、滞在者などさくら市に関わる全ての方の参加が必要となります。そのため、現在、環境審議会、さくら市環境基本計画策定委員会、庁内会議などを開催し、意見を伺いながら計画の策定を進めています。

環境基本計画策定の背景

●日本の社会の移り変わりと環境

戦後の日本は豊かな生活を求めて産業の発展を推進しました。その結果「大量生産」、「大量消費」の社会構造を招き、イタイタイ病、水俣病などの産業型公害を発生させました。昭和40年から50年代になると、産業型の公害は法や規制の整備により減少していきましたが、代わりに私たちが豊かな暮らし・便利な生活を求めたために都市化が進み、自動車からの排気ガスによる大気汚染や生活排水による河川などの水質汚濁、騒音などが顕在化しました。

現在、私たちは化石燃料などの天然資源を大量に消費しています。この結果自然の吸収量を大きく上回る大量の二酸化炭素を排出し、その結果地球温暖化という気温の上昇を招き、異常気象の多発、海水面の上昇、感染症の増加、生物種の絶滅などの悪影響を及ぼしています。

地球が抱える9つの問題



障害者福祉計画概要版

市では、高齢化の進行や生活習慣病の増加などから障害者が年々増加しているなかで「安全安心なまちづくり」をテーマに、障害者が住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるように、「さくら市障害者福祉計画等策定委員会」において「さくら市障害者福祉計画」を作成しました。

この計画書の内容を広く市民の皆さまにご理解いただきたく概要を掲載します。

《問》健康福祉課 ☎681-1116

計画策定に当たって

①計画作成の趣旨

市では、平成15年3月に「氏家町障害者福祉計画」を、また平成15年2月に「喜連川町障害者福祉計画」を策定しました。障害者自立支援法の施行により旧氏家町および旧喜連川町の「障害者福祉計画」を見直し、「さくら市障害者福祉計画」を策定することになりました。

②計画の性格

本計画は、障害者基本法第9条第3項に基づく「市町村障害者計画」と障害者自立支援法第88条第1項に規定する「市町村障害福祉計画」です。

③計画期間

(1)障害者基本計画

本計画の計画期間は、平成18年10月1日から平成23年3月31日とします。

(2)障害福祉計画

本計画の計画期間は、平成18年10月1日から平成21年3月31日とします。

基本的な方針

①基本理念

(1)障害者基本計画の基本理念

本計画では、「リハビリテーション」の理念と「ノーマライゼーション」の理念に基づき、障害のある人の「完全参加と平等」が実現できる社会をめざしていきます。

(2)障害福祉計画の基本理念

同一の障害福祉サービスで格差のない仕組みを統一するとともに、3障害を一元化し精神障害者に対するサービスの充実をめざします。

②基本目標

基本理念を実現するため、本計画の基本目標を以下のとおりとします。

互いを思いやる

むつこやまの健康福祉のまちづくり

①地域生活支援事業サービス見込み量の確保

○相談支援事業

障害者等の福祉に関するさまざまな問題を円滑に解決するため、相談支援サービス事業者を選定し、「桜ふれあいの郷」、「障害者自立支援センター桜花」、「ハートピアきつれ川」の3か所に委託することで、障害者相談支援事業が利用者のニーズに適切に対応できるように努めていきます。

○コミュニケーション支援事業

聴覚、言語機能、音声機能、視覚その他の障害者の意思疎通を図るため、ニーズに応じて「特定非営利活動法人栃木県北地区手話通訳派遣協会」への派遣依頼により、手話通訳者等の確保に努めます。

また、聴覚障害者に対する相談支援についても、「特定非営利活動法人栃木県北地区手話通訳派遣協会」で

実施していきます。

○日常生活用具給付等事業

重度障害者に対し、自立生活支援用具等の日常生活用具の申請に対し、必要性や経済性、家庭環境等を調査し、適正な用具の給付等に努めます。

○移動支援事業

移動が困難な障害者等について、地域における自立生活および社会参加を促すため、「NPO法人グループたすけあいエプロン」、「株式会社コムスン」、「有限会社Live Happyライフめばえ」の3か所に依頼するほか、新規参入の働きかけを行い、障害者の活動範囲の拡大につなげるとともに、社会参加促進に努めます。

○地域活動支援センター事業

障害者等の創作的活動の機会を提供するため、「ハートピアきつれ川」、「大和久学園」、「障害児・者トータルサポートセンター空」、「いぶきの里」の4施設に依頼するほか、新規参入の働きかけを行い、自立支援法による新たな体系への円滑な移行が行えるよう取り組んでいきます。

○福祉ホーム事業

家庭環境、住宅事情等の理由により、住居の確保が困難な精神障害者の住居を確保するため、「医療法人（社団）誠之会」に依頼し、精神障害者が従来どおり継続した生活が行えるよう取り組んでいきます。

○日中一時支援事業

障害者等の日中における活動の場を確保するため、「たかはら学園」、「たかはら育成園」、「清風園」、「桜ふれあいの郷」、「大和久福祉会」、「知的障害者更生施設ライキ園」、「知的障害者通所授産施設いぶきの里」、「すぎの芽学園」、「障害者自立支援センター桜花」、「障害児・者トータルサポートセンター空」の10か所に依頼するとともに、新規参入の働きかけを行い、特に障害児の放課後等の居場所の確保に努めます。

＊ 平成19年度 春の狂犬病予防注射のお知らせ ＊

平成19年度の春の狂犬病予防注射および犬の登録受付を、次のとおり実施します。

この予防注射は、法律により年1回の接種が義務づけられていますので、犬の飼主の方は責任をもって受けさせていただきます。

また、犬の登録が済んでいる場合は、「問診票付案内ハガキ」を郵送しますので注射当日ご持参ください。（動物病院でも登録と注射ができます）

【料 金】（つり銭のないようお願いいたします）

犬の新規登録料 3,000円
 狂犬病予防注射料 3,300円

【日 程】（都合のよい場所で受けてください）

○氏家地区

日程	班	時 間	場 所	
4月27日(金)	A	9:00～9:20	櫻野集落センター	
		9:30～9:45	氏家新田公民館	
		9:55～10:10	上野公民館	
		10:20～10:40	柿木澤公民館	
		10:50～11:10	JA狭間田支所	
		11:20～11:40	根本公民館	
	B	9:00～9:15	横町公民館	
		9:25～9:55	ふれあい保育園東側駐車場	
		10:05～10:20	女性アグリセンター	
		10:30～10:45	JA松山倉庫	
		10:55～11:10	上松山集落センター	
		11:20～11:30	松島公民館	
	4月28日(土)	A	9:00～9:15	下新田公民館
			9:25～9:40	勝山公民館
			9:50～10:05	上阿久津公民館
			10:15～10:30	川岸公民館
			10:40～10:55	草川公民館
			11:05～11:20	向河原公民館
B	11:30～11:45	富野岡公民館		
	9:00～9:15	馬場公民館		
	9:25～9:40	JA押上倉庫		
	9:50～10:05	長久保公民館		
	10:15～10:50	大野公民館		
	11:00～11:45	市役所 正面入口付近		

○喜連川地区

日程	班	時 間	場 所	
4月29日(日)	A	8:55～9:10	葛城公民館	
		9:20～9:35	葛城上坪：連城橋付近	
		9:45～10:00	旭町：旭橋付近	
		10:10～10:20	JA営農生活センター	
		10:30～10:55	鷺宿公民館	
		11:05～11:25	上河戸集落センター	
	B	11:35～11:50	第10区多目的集会施設	
		12:00～12:15	第11区多目的集会施設	
		8:45～9:10	喜連川庁舎	
		9:20～9:35	早乙女公民館	
		9:45～10:00	小入公民館	
		10:10～10:25	第5区多目的集会施設	
	4月29日(日)	B	10:35～10:50	フィオーレ公民館
			11:00～11:15	金枝公民館
			11:25～11:40	鹿子畑公民館
			11:55～12:10	穂積集落センター

※戸別訪問による予防注射をご希望の場合は、動物病院にご相談ください。



【問い合わせ先】

- ・登録をした犬を飼っていない、もしくは死亡した場合は…
市環境課 ☎681-1126
- ・犬・猫に関する苦情、相談は…
栃木県動物愛護指導センター ☎684-5458

ふんの始末をちゃんとしよう！

散歩の仕方やふんの始末についての苦情が数多く寄せられています。飼主さんは、誰もが気持ちよく生活できるようマナーを守ってください。

- 散歩中にした「ふん」は必ず持ち帰りましょう。
- 散歩は必ずリード（引き綱）をつけましょう。



3/18 いも串観音縁日が行われました

当日は、地元産のおいしい「いも串」を求めて、喜連川の龍光寺参道には、たくさんの方が訪れました。他にも、公方太鼓の演奏が披露され、龍光寺秘蔵の足利尊氏公木像をご覧いただくこともできました。参拝者の方全員に、開運お宝銭といううれしいプレゼントもありました。

この縁日の起源は、江戸時代にかけてのさかのぼります。龍光寺の「十一面観音」にいも串をお供えする農民の農繁期のちよっと一服の休日として、毎年3月18日に行われたと言われています。暖かい春の日差しのもと、ちよっと一服の休日を過ごせたでしょうか。



3/20 民生委員・児童委員さんが決まりました

新しい民生委員・児童委員（主任児童委員）さんが決まりました。喜連川地区のうち、喜連川小学校・鷺宿小学校の学校区域を福田久子さんが担当することになりました。

主任児童委員さんは、児童福祉に関する事を専門的に担当します。どうぞよろしくお願いいたします。

喜連川地区民生・児童委員協議会
福田久子委員

【担当地区】
喜連川小・鷺宿小



3/10 愛リバーとちぎに締結！

市建設産業協議会（会長 荒牧新一氏、建設・造園・設備・設計部会など69社加盟）は、県の「愛リバーとちぎ」事業へ申し込みをし、五行川河川区域内（主要地方道大田原氏家線から国道293号線）での清掃作業や除草など、美化活動実施の合意書が締結されました。

「愛リバーとちぎ」とは、地域の住民企業等が実施主体となり、市町、河川管理者（栃木県）の3者が河川美化運動のパートナーとして連携、協力し、安全で快適な河川環境の維持向上を図るとともに川を愛する心を育み、その活動を推進することを目的としています。

当会では、年に3回ほど活動を実施する予定です。



3/8 あおぞら保育園でお茶会

あおぞら保育園では、子どもたちに本物の日本文化に触れさせたいと、近所の裏千家岸本宗節先生に協力をいただき、年長児58名を対象に、お茶会を行いました。

お茶会では、囲炉裏を持参してもらい、実際にお茶をたてていただきました。初めてのお茶会に、いつもは元気いっぱいな園児たちも大緊張！けれど、おしゃべりもせずに教えられたとおりにおじぎをしたり、作法どおりにお茶を飲み、大変立派でした。お茶の先生方が心を込めて作ってくれたお茶を「おいしい」と笑顔で飲み干していました。

卒園間近を控えた園児たち。保育園の良い思い出ができたのではないのでしょうか。

3/3 さくら市に新たな新名所が誕生！

氏家ロータリークラブ（会長 大村一夫氏）からしだれ桜が寄贈され、市役所庁舎前に植樹されました。

このしだれ桜は、樹高12mにおよぶものです。古くから桜に縁が深いさくら市の輝かしい発展を祈念し、未来に向けたシンボルツリーとして、市役所を訪れる誰もがしだれ桜を囲み、憩えたら、という願いが込められています。

今年も、美しい満開の桜を各地で見ることができたさくら市ですが、今後、このしだれ桜も、新たな名所として、市民の皆さんに親しんでいただけることでしょう。



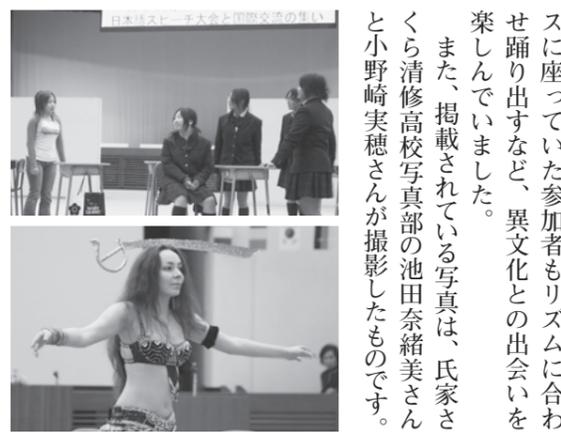
さくらNEWS

市内の皆さんの身近な話題を掲載していくコーナーです！



ラブラドル・レトリバーが猫を育てています。この猫は、昨年秋ごろ、道に捨てられていたところを下校途中に発見した小学生に拾われ、現在の飼い主さんのところにやってきました。今では、すっかり家族の一員です。無責任な飼い主による飼育放棄が原因で不幸な最後を迎える動物が増加している中、心温まるお話でした。

3/4 日本語スピーチ大会が開催されました



氏家公民館でさくら国際フレンドシップクラブ（会長 君島利一氏）主催の「日本語スピーチ大会と国際交流の集い」が開催されました。

8回目を迎える今回は、日本語スピーチ大会の他、氏家・さくら清修高校演劇部による寸劇や世界の踊りと音楽などが行われました。

スピーチ大会では、パキスタン・フィリピン・中国・ブラジルの海外出身者5名が上手な日本語でそれぞれの考えを発表しました。

寸劇は日本の学校の教室を舞台にアメリカと日本の文化の違いを女子校生の視点でユニークに表現しました。

最後はNHK文化センター講師パトリシアさんの「ベリータンダンス」とジュンペアンさん、ナンカマの皆さんの「アフリカ太鼓」が披露され、イスに座っていた参加者もリズムに合わせて踊り出すなど、異文化との出会いを楽しんでいました。

また、掲載されている写真は、氏家さくら清修高校写真部の池田奈緒美さんと小野崎実穂さんが撮影したものです。

お知らせ

介護保険 地域密着型 サービスのご案内

平成18年4月の介護保険法等の改正により、従来の介護保険サービスに加え、地域密着型サービスが創設されました。このサービスは、支援や介護が必要になっても、利用者が住み慣れた地域で安心して過ごせるように創設されたものです。

地域密着型サービスの種類

- 小規模多機能型居宅介護
- 小規模な住居型の施設で、「通い」を中心に「訪問」、「短期間の宿泊」などを組み合わせて食事、入浴などの介護や支援が受けられます。

実施事業所 城下庵（5月開設予定） ☎686-2941

認知症対応型共同生活介護

認知症高齢者が共同で生活できる場（住居）で食事、入浴などの介護や支援、機能訓練が受けられます。

実施事業所 グループホーム桜野 ☎682-1820 城下庵（5月開設予定） ☎686-2941

費用 無料

植樹苗木 ヤマトツジ（変更になる可能性があります）

問 農政課 ☎681-1117

国民年金第1号被保険者の方々へ

国民年金保険料が4月1日より月額14,100円に変わりました。

保険料に未納期間があると、年金額が少なくなり、最悪の場合、年金が受けられない可能性が出てきます。将来のためにも保険料はきちんと納めなくてはなりません。忘れないためにも口座振替をおすすめします。

申し込みは、金融機関または社会保険事務所で受け付けます。申し込みの際には、基礎年金番号の分るもの、預金通帳、預金通帳の届出印をお持ちください。

問 年金請求などの年金相談 ☎0570-051165

すでに年金を受けている人の年金相談 ☎0570-071165

住宅用太陽光発電システム 設置費の一部を補助します

市では、新エネルギーの利用を促進し地球環境に配慮した社会の構築を図るため、住宅用太陽光発電システムを設置する方を対象に、設置費の一部を補助します。

対象者 自ら居住する市内の住宅に太陽光発電システムを設置する方（発電システム設置後1年以内に市内に住所を有する見込みのある方を含む）で、市税を完納している方

補助金額 太陽電池の出力1キロワット当たり3万円（上限12万円）

申請方法 設置工事に着手する前に、補助金予約申込書に必要書類を添付して環境課に提出してください。

問 環境課 ☎681-1126

公民館講座のお知らせ

公民館では今年度の講座を次のように計画しています。なお、今回掲載のほかに計画中のものがあります。詳細は、随時お知らせします。

- エンゼル講座 親子で友達づくりをしませんか！
- 実施期間 5月下旬～3月
- ちぎり絵教室 どんな作品が

問 NPO法人 さくらの会 枝 ☎682-6857

競技ダンスに参加してみませんか

6月10日(日)に、県北体育館（大田原市）において、塩那支部主催によるダンススポーツ競技大会を開催します。ダンス愛好者なら誰でも参加できます。この機会に、関東地区の皆さんと交流してみるのが楽しいのではないのでしょうか。見学は無料です。

教室では、プロの先生が教えまます。詳しくはお問い合わせください。

○月曜日：午前10時～正午 氏 家体育館（中級）

○水曜日：午前10時～正午 氏 家公民館（初級）

○水曜日：午後7時～9時 勝山レッスン場（上級・初級）

問 さくらダンススポーツクラブ 黒崎 ☎682-5775

お楽しみ舞踊ショーのご案内

日時 4月22日(日)午後2時～3時30分

場所 大野公民館

出演 舞踊愛好会の皆さん

上河内代替バス(ユッピー号) 運行時間変更のお知らせ

4月1日から運行ダイヤが下記の通りとなっていますので、ご利用の際はご注意ください。(青色部分が変更箇所です)

●氏家線（地域交流館発～上河内地域自治センター～氏家駅西口行）

地域交流館	自治センター	東小学校前	富野岡	氏家駅着
—	6:32	6:37	6:42	6:50
—	8:00	8:05	8:10	8:20
10:00	10:01	10:06	10:11	10:20
12:33	12:34	12:39	12:44	12:50
13:25	13:26	13:31	13:36	13:45
15:25	15:26	15:31	15:36	15:45
17:20	17:21	17:26	17:31	17:40
18:55	18:56	19:01	19:06	19:15
20:15	20:16	20:21	20:26	20:35
21:00	21:01	21:06	21:11	21:17

●氏家線（氏家駅西口発～上河内地域自治センター～地域交流館行）

氏家駅	富野岡	東小学校前	自治センター	地域交流館
6:50	6:55	6:59	7:10	—
8:30	8:35	8:39	8:48	8:50
10:25	10:30	10:34	10:43	10:45
13:00	13:05	13:09	13:15	13:17
14:00	14:05	14:09	14:18	14:20
15:50	15:55	15:59	16:08	16:10
17:50	17:56	18:00	18:08	18:10
19:15	19:20	19:24	19:30	19:32
20:35	20:40	20:44	20:53	20:55
21:23	21:28	21:32	21:38	21:40

問 上河内地域自治センター 地域づくり課 ☎674-3132

「全国治水大会栃木大会」講演会を開催します

「全国治水大会栃木大会」事業の一環として元NHKアナウンサーの広瀬久美子さんを講師に迎え、特別講演会を開催します。

日時 6月7日(木)午後1時30分～午後2時30分

場所 栃木県総合文化センターメインホール

申込方法 5月31日(木)までに電話またはFAXでお申し込みください。(先着600名)

問 県河川課 ☎623-2439

県北健康福祉センターからののお知らせ

○性感感染症検査の実施について

日時 毎週火曜日午後3時～4時（1回6名まで。要予約）

検査内容 HIV抗体検査、性病クラミジア抗体検査、梅毒抗体検査

○ウイルス性肝炎（B型・C型）

日時 毎週火曜日午前9時～10時（要予約）

○骨髄提供希望者登録受付について

日時 毎月第2・4火曜日午前11時～11時30分（要予約）

栃木県植樹祭がさくら市で開催されます

「ふるさとに かがやく緑 そだてよう」をテーマに、植樹活動をとらして森林の役割や大切さを呼び掛け、県民一体となった緑化運動として、第45回栃木県植樹祭を開催します。

日時 5月19日(土) 午前9時30分集合（11時30分終了予定）

会場 市総合公園 ピクニック広場(荒天時は氏家公民館ホール)

内容 記念植樹、一般植樹、アトラクション等を予定

○一般植樹者の募集を行います。みどり豊かな環境を造り、育て、守るため、たくさんの方の参加をお待ちしています。

募集期間 4月16日(月)～27日(金)

募集人数 先着200名程度

募集

廃棄物・土砂等埋立監視員の募集

募集人員 2名

応募資格 市内在住の65歳未満の方で普通自動車免許取得者

勤務内容 不法投棄や産業廃棄物処分場の監視およびゴミ排出の指導

勤務時間 午前8時30分～午後5時30分（1か月に20日程度。なお、状況により休日および時間外勤務があります）

報酬 日額7,000円

申込期間 4月27日(金)まで

申込方法 履歴書を環境課まで提出してください。

問 環境課 ☎681-1126

講座生を募集します

生涯を健康で過ごすため、また、高齢者の福祉増進を図るため、市内在住の満60歳以上の方を対象に、講座生を募集します。新講座ですので、5月からの開催になります。

粘土細工

内容 原料のフアリネッタは、高級小麦から作られ、伸びやすく、造形性にすぐれています。

開催日時 毎月第2・4火曜日 午前10時～正午

会費 月1,500円（材料費込み）

学童保育指導員を募集します

募集人数 若干名

応募資格 18歳から55歳くらいまでの、児童の健全育成に情熱と意欲のある方

問 大越 ☎682-8080

盆栽講座の受講生を募集します

開催日時 毎月第1・3火曜日
(月2回) 午前9時～11時30分
場所 氏家福祉センター
会費 年・2,000円
問 手塚 ☎681-0066 斉藤 ☎682-9597

「森の集い」に参加してみませんか

○新緑のミツモチに登ろう
自然観察をしながら、ミツモチへのハイキングを行います。
日時 5月3日(木) 午前9時～午後3時
持ち物 ハイキングができる服装と靴、昼食、飲み物、軍手、雨具等
定員 40名

○県鳥オオルリを探そう!

日時 5月19日(土) 午前9時～正午
持ち物 双眼鏡(お持ちでない方には貸出します)、ハイキングに適した服装と靴(長靴)、軍手、雨具、飲み物等
定員 20名

○両講座とも

申込期間 4月15日(日)から、定員となり次第締め切ります。

○両講座とも

集合場所 県民の森内 森林展示室

参加費 無料

問 県民の森管理事務所 ☎0287-4310479

介護講座受講生を募集します

○介護入門コース
介護の実際について、10科目の内容で、基礎的知識・技術を体系的に学習します。
定員 30名

○スポーツ講座

介護および福祉用具の最新情報等について学び、介護の知識や技術を深めるとともに、体験を通して理解を深める講座です。
定員 30名

○両講座とも

日時等、詳細については、お問い合わせください。

参加費 無料

持ち物 うわばき用のシューズ(スリッパ不可)を持参のうえ、動きやすい服装でお越しください。

問 県北介護研修センター(とちぎ生きがいづくりセンター県北支所内) ☎0287-43103810

図書館

開館時間

午前10時～午後6時

4月の休館日

氏家図書館 20 26 27 29
喜連川図書館 16 23 26 29 30

★喜連川図書館 新着資料のお知らせ★

C D

- ・「HEART」伊藤由奈
- ・「ベストやねん」ウルフルズ
- ・「ALL SINGLES BEST」スガシカオ
- ・「MADE IN TWENTY」BoA
- ・「ノット・トゥ・レイト」ノラ・ジョーンズ
- ・「のだめカンタービレBEST100」
- ・「41歳からのクラシック」ほか

DVD

- ・ワンピース 貝獣島と漁師島の2つの大冒険
- ・劇場版ポケットモンスター 裂空の訪問者デオキシス
- ・ロボッツ
- ・アイス・エイジ
- ・アイ、ロボット
- ・デイ・アフタートゥモロー
- ・マイノリティレポート
- ・荒野の決闘
- ・帰らざる河 ほか



雑誌

- ・現代農業
- ・BISES
- ・すてきな奥さん
- ・ニコ☆プチ

※4誌を新たに購入しました。ぜひご覧ください。

電子辞書

電子辞書の館内貸出ができるようになりました。貸出には「図書館利用者カード」が必要です。貸出を希望される方は、窓口にお申し込みください。

★赤ちゃん絵本コーナーをご利用ください!★

喜連川図書館では、「赤ちゃん絵本コーナー」を設置しました。場所は児童書の絵本の棚の一角にあります。ぜひご利用ください。

★ブックスタート(8か月児対象)★

4月24日(火) 場所: 氏家保健センター

★おはなし会★

氏家図書館

おはなし会 4月21日・28日 (PM2:30～)
わらべうたの会 4月19日 (AM11:00～)

喜連川図書館

おはなし会 4月21日 (PM2:30～)



氏家図書館 ☎682-9889 <http://www.lib.ujie.tochigi.jp>

喜連川図書館 ☎686-7111 <http://www.lib.kitsuregawa.tochigi.jp>



保健師の健康づくりコーナー

《問い合わせ》 氏家保健センター ☎682-2589 喜連川保健センター ☎686-1088

今年度も介護予防に力を入れます!! ●パート1

平成18年4月から保健センターで実施している介護予防事業も2年目を迎えました。

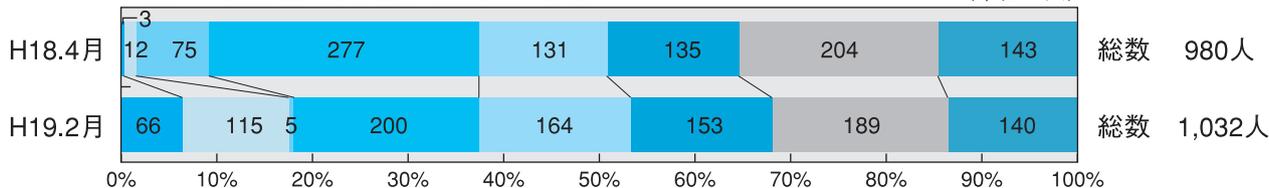
介護予防とは…

65歳以上の方が

- ①要介護状態になることをできる限り防ぐ。(発生予防)
 - ②要介護状態になっても状態がそれ以上悪化しないようにする。(維持・改善)
- ことを目指す施策のことです。

さくら市65歳以上要介護(要支援)認定者の推移

(単位：人)



■要支援1 ■要支援2 ■経過的要介護 ■要介護1 ■要介護2 ■要介護3 ■要介護4 ■要介護5

上のグラフを見ると、平成18年4月から平成19年2月までの11か月で認定者が52人増加していることがわかります。保健センターでは、この数字をできるだけ少なくできるように、今年度も数多くの介護予防事業を実施します。パート1では、元気に活動している高齢者を対象にした「一般高齢者施策」を紹介します。

一般高齢者施策

日程表は保健センターにあります。



からだ元気塾

毎月1回午後1～3時、喜連川保健センターで実施します。65歳未満の方も参加できます。

昨年度：11回実施し、のべ121人参加

栄養相談会

毎月1回ずつ、氏家・喜連川両保健センターで実施します。65歳未満の方も参加できます。

昨年度：24回実施し、のべ160人参加

まずは、参加することから…

事業に参加して、筋力アップ体操やお口の手入れ、低栄養を防止する食事について学ぶことはもちろん、新しい友達とおしゃべりしたり、大きな声で笑ったりするのも大切な介護予防!! 「これなら参加できそうかな?」という事業がありましたら参加してみませんか?



いきいき介護予防教室

「上河戸」(7～9月に全6回)「草川」(10～12月に全6回)地区を対象に実施します。

昨年度：上野地区：30人、第2区:17人参加



ゆうゆう・水中ゆうゆうウォーキング

4・5月、10～3月の毎月1回ゆうゆうパークで、6～9月は月2回B&G海洋センター(プール)で実施します。65歳未満の方も参加できます。

昨年度ゆうゆう：9回実施し、のべ244人参加

水中ゆうゆう：3回実施し、のべ130人参加

※次回、5月15日号では「特定高齢者」を対象にした「特定高齢者施策」について紹介します。

わがことに

愛と

誇りを！

郷土史編さん係(喜連川町史)



お問い合わせは
郷土史編さん係
(喜連川町史)へ
☎686-6622

☆近世部会☆

喜連川の姫君と雛人形

先日、秋田県由利本荘市(旧矢島町)から郷土史編さん係の私たちに、喜連川にゆかりのある雛人形があるとの情報をもたらしました。秋田と喜連川は、一見無関係のようですが、矢島はその昔喜連川家の姫君が輿入れした旗本生駒家の領地でした。今回は、この雛人形と姫君のお話をしたいと思います。

雛人形と紋入り雛道具

雛人形は、江戸時代に矢島で本陣を勤めていた須貝家に伝来していました。男雛は高さ二五cm、女雛は二一cmある古今雛です。雛人形の化粧道具には、黒



専門委員 齋藤 悦正



写真一 内裏雛

漆に金時絵が施され、喜連川家の定紋「二引両」と「五七の桐」が入っており、間違いなく喜連川家に関係するものです。この点から雛人形も喜連川家ゆかりの物と考えられます(写真一・二)。同家には他に「二引両」と替紋「十六裏菊」のついた碁盤・碁器も伝わっています(写真二)。

旗本生駒家と喜連川の姫

生駒家は、もとは讃岐高松城(香川県高松市)を居城とし、一七万石を領した大名でした。しかし、寛永一七年(一六四〇)に生駒騒動とよばれるお家騒動で改易となり、出羽国由利郡矢

島に一万石を与えられて家の存続を許されました。その後二千石を一族に分ち、八千石の旗本になりました。戦国時代以来の由緒もあり、交代寄合という特別な待遇を受けました。交代寄合とは、大名と同様に参勤交代を行った、格式ある旗本のことで

この家に輿入れしたのが、喜連川恵氏の娘お寿(寿姫)です。お寿は、生駒家九代目の親章と寛政三年(一七九一)に婚礼を挙げました。この時お寿は数えの一九歳、親章も同い年でした。「御納戸日記 御用部屋日記抄」(矢島町教育委員会、以下の記述も同書による)には、輿入れの際に長持八棹・屏風五棹・道具二四個の嫁入り道具が運び込まれたとあります。このなか

お寿と父恵氏・喜連川

生駒家の「奥様」となったお寿は、江戸の下谷御徒町(現東京都台東区)の生駒家屋敷で後半生を過ごしました。喜連川家の江戸屋敷は上野池之端でしたので、歩いていける位の近所でした。お寿は実家にほとんど行けませんでしたが、隠居していた父恵氏は、那須紙や下野の鮎を土産に生駒家を訪問したり、



写真二 二引両・五七桐紋入りの雛道具

「お忍び」で生駒家を何度も訪れました。婿の家族や娘に面会し、夕食や酒の饗応をうけ、夜明けに帰ることもありました。親章は、江戸から矢島に赴く際に奥州道を通りましたので、喜連川宿に泊まることも多く、本陣で喜連川家の親族と対面することもありました。江戸を出られなかったお寿には、喜連川から鰻の味噌漬けが届けられたこともあり

文化三年(一八〇六)の江戸火災で生駒邸が類焼したときには、親章夫妻や家族、家臣が喜連川邸に避難してきています。当時の生駒家にとつて喜連川家は、縁戚諸家の中でも特に親しい家の一つだったようです。

そんななか、文化一三年八月八日、お寿は突然卒中で倒れてしまいます。医師の薬や灸・鍼による治療も叶わず、翌日帰らぬ人となりました。四四歳で



写真三 二引両・菊紋入りの碁盤と碁器(写真は3点とも由利本荘市教育委員会 矢島教育事務所提供、須貝忠平氏所蔵)

た。夫親章も翌年に病没し、養子に迎えた親孝が家督を継ぎました。

今回、由利本荘市と所蔵者のご厚意で、お寿の遺品の一部が矢島に伝わっていたことが判明しました。今から二百年前の矢島と喜連川のつながりを示す重要な資料の発見です。喜連川にとつての発見は、まだまだこれから出てきそうです。

ご紹介した喜連川ゆかりの雛人形と道具類は、由利本荘市内で今開催中の合同企画展『由利本荘ひな街道』のうち、矢島郷土文化保存伝習施設(電話0184-5612203)で展示中(五月六日まで)です。

執筆者

近世部会(喜連川町史)

齋藤 悦正

(共立女子大学文学部講師)

エコロジー・アクション!

環境課からのお知らせ

《問》環境課681-1126

○アクションのヒント!
「リサイクル調査」



ペットボトルや古紙は何に
生まれ変わるのだろうか?
資源になるごみは色々あるよね!

「お店探検」
お店のエコ商品を探してみよう!



現在、エコ商品はたくさんあるよ!
資源物回収ボックスもあるよ!!

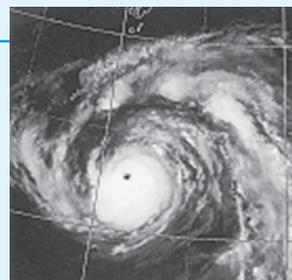
○私たちが地球とともに生きていくために、自分たちの暮らしや身の回りの環境にもっと関心を持たないといけません! 私たちが消費するエネルギーとその過程で排出された温室効果ガスが増大し、地球温暖化が一層進むと、大変なことに...!!

地球温暖化と台風の関係!

近年、記録を更新するような勢いで、多数の台風が日本に上陸して、多くの被害が出ています。台風と地球温暖化、どんな関係があるのでしょうか?!

台風とは中心付近の最大風速がおよそ17.2m/秒以上になった熱帯低気圧をいいます。主に発生するところは日本の南、南西太平洋アメリカ領マリアナ諸島の周辺海域です。台風の源は暖かい海の水蒸気。このごろは地球温暖化によって日本付近の太平洋上の海水の温度が高いため、台風が元気なまま日本に上陸して、災害を引き起こしています。このまま地球温暖化が進んでいくと台風はどんどん巨大化して、もっと多くの災害を招いてしまうかもしれません。

温暖化を防ぐための第一歩として、市民の皆さまによる可燃ごみの減量化と分別・資源化をお願いします!!



お詫びと訂正

広報3月15日号17ページの「寄贈」に間違いがありました。正しくは次のとおりです。関係者の方々にお詫びいたします。

〔社会福祉協議会〕
金2万円=氏家製靴OB一同

さくら市の情報をとちぎテレビを通してお知らせしています

「さくら市インフォメーション」

放送日時 毎週水曜日「イブニング6」番組内
午後6時34分頃から45秒程度

問 企画課 ☎681-1113



入札結果 (3月)

《問》財政課 ☎681-1122

入札日	工事名	工事概要	請負額(円)	請負業者名
3月27日	平成19年度 道路維持管理業務委託その1氏家	道路清掃、舗装補修、植栽維持、電気設備	6,300,000	岡村建設(株)
3月27日	平成19年度 道路維持管理業務委託その1喜連川	道路清掃、舗装補修、植栽維持、電気設備	3,675,000	笹沼建設(株)

【押上小】
▼図書カード5万円分 蒲須坂大木祥一・(故)大木教至
【熟田小】
▼季節の花木(年間を通して) 狭間田 小林義和 ▼図書カード3万円分 狭間田 田代勝則・(故)田代ハマ▼書架(10万円相当) 狭間田 小野忠男・(故)小野昌一
【氏家中】
▼図書カード5万円分 蒲須坂大木祥一・(故)大木教至
【市体育協会】
▼金10万円 喜連川 知公千壽・(故)知公隆資
【社会福祉協議会】
▼金10万円 草川 岸本 修・(故)岸本 進 ▼金5万円 蒲須坂 大木祥一・(故)大木教至
▼金1万円 氏家 猪瀬哲二 ▼金9千円 下河戸 中山俊一 ▼金50,962円 マコトダンス(チャリティー) さくらダンスパーティー ▼金2万円 氏家製靴OB一同 ▼金1,600円 喜連川支部長杯ホールインワン基金 ▼金6,900円 喜連川21商業街づくり委員会

※寄贈(敬称略・順不同)
ありがとうございました

さくら市の文化財めぐり

紙本墨画
しょうきず
鍾馗図昭和61年7月23日
市指定 個人像

縦172cm、横109cmと大きな鍾馗図です。にらみつける眼光は濃淡の墨でくっきりと、それ以外はムシロの上に紙を広げて一気呵成に描いたと伝わるように、かすれた線で力強さを表現し、牧野牧隆の力量を感じさせます。

鍾馗については、唐の玄宗皇帝が病氣中の夢で、大鬼が現れて宮廷内で悪さをする小鬼を捕らえて食べ、夢から覚めると病気が治り、その夢姿を描いたとされます。そのため鍾馗の絵は邪気を祓う力があるとして広まり、端午の節句にも飾られるようになりました。

力強い姿で描かれる鍾馗ですが、その昔科挙に落ち、それを恥じて宮中での自殺後、高祖皇帝が自分を手厚く葬ったので、その恩に報いたというのが助けに現れた理由のようです。力強い姿の鍾馗にこんな繊細な人物設定がされているのも歴史の面白いところです。

なお、この鍾馗は、寒竹囲いの家でもある喜連川地区のお宅で現在公開されておりますので、ぜひご覧になってみてください。

指定文化財や埋蔵文化財の問い合わせは
生涯学習課 ☎686-6621
syogaigakusyu@city.tochigi-sakura.lg.jp

氏家地区農産物直売所
「菜っ葉館」オープン

4月15日(日)午前9時、蒲須坂地内に農産物直売所「菜っ葉館」がオープンします！地元農家の女性たちが中心となり、新鮮な農産物(野菜、花、牛肉)や加工品(卵の花みそ、まんじゅう)などを取りそろえています。15日にはオープンイベントとして、先着300名のお客さまに紅白もちの配布や子ども太鼓「若獅子隊」の演奏、よきこいソーランの実演が行われます。ぜひおいでください！！

《問》農政課 ☎681-1117

第41回お田植えまつり

日時 5月13日(日) 午前10時

場所 葛城永井隆治氏圃場

*詳細についてはお問い合わせください。

《問》生涯学習課 ☎686-6621

5月の文化振興事業

入場無料

ゆめ!さくらシネマズ GW親子映画スペシャル
上映作品「フラガール」

5月6日(日) 午後2時～

氏家公民館

定員：先着800名

《問い合わせ》生涯学習課 ☎686-6621

交通事故発生状況(人身事故)

平成19年3月末日現在(前年同月比)

		平成18年	平成19年	同年比
さくら市	件数	75	73	-2
	死者	1	2	1
	負傷者	98	91	-7
栃木県	件数	3,754	3,451	-303
	死者	41	38	-3
	負傷者	4,832	4,379	-453

さくら市ミュージアム—荒井寛方記念館—

《問い合わせ》さくら市ミュージアム ☎682-7123

栃木の現代美術展・ミュージアム名品展 4月22日(日)まで

アートリンクとちぎ2007

4月26日(木)～6月17日(日)

荒井寛方大全～春季展～ 共催 栃木県立美術館

荒井寛方の傑作・秀作を集めた展覧会です。栃木県立美術館所蔵のアジャクタ壁画の模写図やインドでのスケッチなどの貴重な作品を多数展示します。

開館14周年記念

「来て!見て!知って!ミュージアム」

館内においてミュージアムクイズや人気作品投票を開催します。

4月29日(日)

終日観覧無料